



来週の投資戦略 (10/26-30)

上方修正期待

2020年10月25日

小松 徹

注目事項 - 見所

- 7-9月期日米企業決算 - 大幅上方修正もある？
- 10月28-29日、日銀、金融政策決定会合 - 現状維持？
- 10月30日、9月の失業率 - 3.1%に悪化？
- 10月30日、9月の鉱工業生産指数 - 前月比+3.0%？

株式市場見通し

先週のマザーズ市場が利食い売りで急落したのが話題になった。これで東証1部大型株から中小型株、ジャスダック市場と順に利食い売りが入ったことになる。先週木曜日引け後に、日本経済新聞社が日経225の入れ替えを発表した。ファミリーマート(8028)の上場廃止で、小売業の中から流動性の高い銘柄が選ばれと見られていた。ところが、情報・技術に属するネクソン(3659)が採用発表され、市場関係者は驚いた。セクターもそうだが、ネクソンは韓国企業だからだ。

韓国発祥のゲームソフト企業で、2011年に東証に上場された。直近の売上高は韓国が51%、中国が30%と高く、日本が4%しかない。大株主2名は今でも韓国系で、他の上位を合わせると過半数が韓国だ。本来、東証外国部に上場していてもおかしくなかったが、それがわが国市場を代表する225銘柄に入る。ただ、過去9年間の成長率は年率15%増収、40%増益と極めて高い。このような会社ばかりであれば、日経225はかつての最高値を抜く40,000円も夢ではないと、わが国企業経営者や世界の投資家に知らしめようとしたか。本社が2年前まで中央区新川2丁目にあったので、私はお昼休みなどに多くの方が韓国語を話しているのをよく見かけた。

来週は日米の企業決算に注目。米国では、火曜日発表のファイザー(医薬品大手)、アドバンスト・マイクロ・デバイス(半導体)、マイクロソフト(ハイテク大手)、水曜日のギリアド・サイエンシズ(バイオ薬品)、木曜日のツイッター(SNS大手)、アップル(ハイテク最大手)、アルファベット(検索エンジン最大手)など。新型コロナウイルスのワクチン開発、あるいは治療薬で大手医薬品会社の発表には目が離せない。ハイテク銘柄はかなり買われてきたので、それに見合う業績が出てくるか。

わが国企業では、月曜日発表の日本電産(6594)、火曜日の信越化学工業(4063)、シマノ(7309)、水曜日のアマノ(6436)、ソニー(6758)、木曜日の武田薬品工業(4502)、アンリツ(6754)、東京エレクトロン(8035)、金曜日のエムスリー(2413)、村田製作所(6981)、キーエンス(6861)など。先週金曜日引け後に村田が4-9月期の利益を減益予想から増益に修正した。新型コロナの影響がなかったような数値だ。同じようにアナリスト、投資家を驚かせるような決算が、この中から出てくるか。

KPAの投資戦略

| ロング (買い) | ショート (売り) |
|---------------|---------------|
| 好財務の割安株、今期増益株 | 高PB低位株、高PE新興株 |

(注) ヘッジ・ファンド向け戦略としての一例。投資期間は半年程度を想定。



本レポートは、情報提供の目的のみでご利用者に提供されるものであり、有価証券売買に関する何らかの申し込みまたは勧誘を意図するものではありません。本レポートに記載されるすべての意見および予測は、レポートの日付時点におけるコマツ・ポートフォリオ・アドバイザーズ(以下、KPA)の判断であって、予告なしに変更される場合があります。KPAは本レポートに記載される情報もしくは分析がすべてのご利用者にとって適切であるとの表明を行うものではありません。ご利用者は、投資に伴うリスクとメリットがご自身にとって適切であるかどうか、自己の責任で判断して頂きます。KPAは本レポートについてその正確性、完全性または適時性を保証していません。KPAはいかなる保証も行わないことを明確にしています。KPAは本レポートに記載される情報もしくは分析にご利用者が依拠した結果として被る可能性のある直接的あるいは間接的な損害について責任を負いません。本レポートについての知的財産権はKPAに帰属し、著作権、特許権、商標権その他の知的財産権に関する法令により保護されています。本レポートを印刷した場合も、その印刷物の著作権は、KPAに帰属します。ご利用者は個人的利用を目的としたバックアップのためにのみ印刷、複製することができます。プリントアウトした印刷物や複製したデータを、個人的利用以外の目的で使用することはできません。ご利用者は、本レポートを、有償・無償を問わず、第三者に提供することはできません。また、これを改変、修正することはできません。本規定にご利用者が違反した場合、KPAは金銭的な損害賠償を含む救済手段を請求する権利があります。本レポート執筆時点で、KPA 役員あるいはKPAのお客様は、信越化学工業、ソニー、武田薬品工業、村田製作所を保有しています。